

平成 30 年第 8 回三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 平成 30 年 8 月 20 日（月） 午後 1 時 30 分～午後 2 時 37 分

○場 所 三浦市役所第 2 分館 教育委員室

○次 第

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 署名委員の指名
玉 井 恵 理 委員、 廣 瀬 牧 実 委員
- 4 教育長報告
 - (1)平成 30 年 8 月の行事等について
 - (2)人事異動について
 - (3)平成 30 年第 3 回三浦市議会定例会について
- 5 報告事項
 - (1)平成 30 年 7 月の後援名義等使用について
- 6 審議事項
 - (1)議案第 22 号 平成 30 年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価について
 - (2)議案第 23 号 三浦市国際交流推進英語非常勤講師の委嘱について
 - (3)議案第 24 号 教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて
- 7 その他の事業について
 - (1)平成 30 年度三崎中学校プール一般開放の実績について
 - (2)国指定重要無形民俗文化財「三戸のオショロ流し」の実施結果について
 - (3)平成 30 年度青少年教育夏期事業実施報告について
 - (4)みうらっ子ライブラリー「みなみのおはなし会」の開催結果について
 - (5)三浦市社会教育講座 やさしい俳句入門の開催について
 - (6)三浦市社会教育講座「歴史講座」～三浦半島と近代～の開催について
 - (7)三浦市社会教育講座「秋の体操講座」肩こり・腰痛すっきり体操 の開催について
- 8 その他
- 9 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	三 壁 伸 雄
教育長職務代理	下 里 矩 生
委 員	松 尾 恒 廣
委 員	玉 井 恵 理
委 員	廣 瀬 牧 実

○説明のために出席した職員

教育部長兼青少年教育課長兼図書館長	君 島 篤	教育総務課長	増 井 直 樹
学校教育課長	八 卷 貞 司	学校給食課長	松 下 彰 夫
文化スポーツ課長	塚 本 孝 治	南下浦市民センター館長	松 井 住 人
初声市民センター館長	見 上 正 行		

○事務局出席者

教育総務課教育総務グループリーダー	長 島 正 紀
-------------------	---------

○傍 聴（0名）

○三壁教育長 それでは、ただいまより平成 30 年第 8 回三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

最初に、松尾先生、まだ体調の方ははっきりしていないようですけれども、今回ご出席をいただきました。おそらくまだ病院との関わりはあろうかと思いますが、本日はありがとうございます。

それでは、はじめに前回会議録の承認を行います。

前回会議録の案につきましては、すでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴したうえで、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについてご承認いただきたいと思います。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言等なし)

○三壁教育長 なければお諮りします。

前回会議録について、別添「平成 30 年第 7 回三浦市教育委員会定例会 会議録」及び「平成 30 年第 1 回三浦市教育委員会臨時会 会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○三壁教育長 ご異議ないようですので、前回会議録についてそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に玉井委員と廣瀬委員を指名いたします。

よろしく願いいたします。

○三壁教育長 それでは、次第 4 「教育長報告」となります。

3 点、私の方からございます。

まず 8 月、教育委員の皆様におかれましては、大変タイトなスケジュールの中、色々ご協議いただきました。

ひとつは、8 月 3 日の臨時教育委員会におきまして、平成 31 年度使用中学校教科用図書の採択へのお骨折りをいただきました。ありがとうございました。

それからその前の 1 日には、平成 30 年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価について、外部有識者との合同ヒアリングがございました。本日は、そのまとめたものが審議事項として提案されます。後ほど行いたいと思います。

その他に、市が主催する事業や、教育委員会主催の事業、関係団体が主催する事業と、無事に終了しております。

その中で、青少年教育課担当でございます、姉妹都市交流事業、これは三浦と須坂の関係でございます。また、子どもの船の事業についてや、報告の資料にはございませんが、青少年姉

妹都市国際交流事業については、8月1日から16日までの16日間行われ、16日に無事帰国しています。

それから、文化スポーツ課所管事業ということで、これは後ほど報告事項にございますが、中学校プール開放事業、一般開放と団体開放も報告をさせていただきますが、特に事故等はありませんでした。8月16日に行われた三戸のオシヨロ流しについても報告をさせていただきたいと思います。

2つ目に、今月17日付けで人事異動がございました。議案第24号にて審議事項として提案をしております。詳細については後ほど説明をさせていただきます。

最後、3つ目ですが、9月の定例市議会が9月7日から28日までの予定となっております。9月の議会というのは決算議会でございます。先ほど申し上げました点検・評価についても議会に報告をするという運びになっております。

以上、私からの報告とさせていただきます。

○三壁教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いします。

○三壁教育長 ございませんか。なければ教育長報告を終わります。

それでは、次第5「報告事項」に入ります。

(1)平成30年7月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 平成30年7月の後援名義等の使用についてご報告いたします。

議案・資料1ページ、資料1をご覧ください。

平成30年7月に資料記載の学校教育課関係2件、文化スポーツ課関係3件、計5件の申請について、承認をいたしました。内容等についてご質問・ご不明な点がございましたら、担当課よりご説明いたします。

○三壁教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○三壁教育長 よろしいですか。

それでは、次第6「審議事項」に入りたいと思います。

議案第22号「平成30年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

○増井教育総務課長 議案第22号 平成30年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価についてご説明します。

議案・資料2ページ、資料2及びお手元の報告書未定稿をご覧ください。

本議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に基づく平成30年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価報告書を、本日配布いたしました資料のとおりとすることについて承認を求めるものです。

報告書の内容は、第6回定例会議案第17号において、審議後、ご承認いただきました点検・評価報告の基本方針どおりに作成いたしました。

点検・評価の結果は、10ページ以降に、対象事業とした14の事業について1事業1ページで掲載しております。

個々の事業の点検・評価の結果、並びに、教育委員会の事業全体への総合所見については、事前に皆様にご確認いただいておりますので、説明は省略し、評価項目別結果の昨年度との比較をご報告いたします。

評価対象14事業のうち、12事業が昨年から引き続き評価対象となっております。

事業手法については、11事業が前回と同様の評価をいただき、1事業、青少年姉妹都市国際交流事業が「おおむね適切であった。」から「適切であった。」に評価ランクが上がりました。新たに評価をいただいた2事業には、「適切であった。」との評価をいただきました。

目標と実績については、9事業が前回と同様の評価をいただき、2事業、奨学事業と海洋教育推進等地域連携事業が、「目標設定が妥当であり、予定以上の実績を得られた。」から「目標が適切で、十分な実績をあげた。」に、評価ランクが上がりましたが、1事業、青少年指導員活動事業が、「目標設定が妥当であり、予定以上の実績を得られた。」から「目標はおおむね妥当であり、予定の実績を得られた。」に評価ランクが下がりました。原因は、指導員の確保等の数年来の課題への取組みが求められた結果であると受け止めております。新たに評価をいただいた2事業には、「目標設定が妥当であり、予定以上の実績を得られた。」との評価をいただきました。

事業効果については、11事業が前回と同様の評価をいただき、社会教育講座事業が「具体的効果が得られている。」から「具体的効果が十分に得られている。」に評価ランクが上がりました。新たに評価をいただいた2事業には、「具体的効果が得られている。」との評価をいただきました。

この点検・評価の報告は、9月開催予定の三浦市議会第3回定例会、総務経済常任委員会、都市厚生常任委員会の両協議会へ報告をいたしますとともに三浦市公式ホームページにおいて市民の皆様に公表をいたします。

以上で説明を終わります。ご審議をお願いいたします。

○三壁教育長 説明は終わりました。

特に本件につきましては、お時間をいただきながら、そしてそれぞれでおまとめいただいたものを今日、まとめということで提出してございます。この後に、9月の定例市議会に報告するというございます。

この間、まとめていただいたものをご覧になっていると思いますが、特にその中でご質問等がございましたらお願いいたします。

○松尾委員 私は従来から、教育委員会の一番大事な目標というのは、社会教育、いわゆる生涯学習がどういう風に充実されるかということが教育委員会のメインの仕事であると、学校教育でもない、社会教育というのが一番大事なメインだという風に思っていました。

今回、文化スポーツ課の事業の中の社会教育講座事業というのが、昨年、一昨年に増してまた充実して、実行委員会の形式の中で、市民のニーズに合った事業を展開していることについ

て、大変評価したいと思っています。特に5が2つも並んだというのは初めて見ました。従来は4・5・4くらいで終わっていたのが、今回は4・5・5ということで、もう一つで5が並ぶわけですから、ぜひそのあたりをしっかりと踏まえて頑張ってくださいと思います。

2点目は、青少年指導員活動事業というのが、従来から私は言い続けてきましたけれども、これは現在の選出区域の中で指導員を選ぶというのは、もう無理があるということは十分分かっていることで、1年経っても出てこないのは当たり前なことなんです。

とりわけ三崎地区というのは、1区から5区まで1人しか出せないという所もあるわけですから、そのあたりを少し考えて、中学校区ごとに出すとか、そういう風に転換していったらどうだろうかということをやっと言い続けてきました。ぜひそのあたりを吟味して、教育委員会の負担のないような形で選出していくようになっていけば、青少年指導員活動事業というのは中身は大事な仕事ですので、充実していくのではないかなと思います。これが2点目です。

3点目は、教育研究所事業というのは今回初めて追加されましたよね。教育研究所を一番最初に作ったのは、私が学校教育課長の時に作ったんです。三浦市はずっと溜めてきたことがあって、教育研究所というのは、要するに教育委員会から分離した一つの建物を持って、1階には情報教育機関、2階は研修機関として、市独自に研修をするような、そういう機関にしよう。建物は3階建てと想定していたんですけれども、3階は先生方の研修施設として、読書をしてもいいし、調べ物をしたりと、そういう開放的なスペースや、建物を作ろうと、そういう計画で教育研究所を立ち上げようとしたんですが、その時は教育研究所の看板を上げるだけにとどまりました。

それからずっときて、県の研究所施設に負担金を出して入っているというのは聞いていますけれども、これが十分機能しているとは言えないと私は思っていますので、ぜひ少しずつ三浦市の教育研究所を独立の形として、三浦市の教育の充実のために教育研究所がひとつの母体となって動けるような、そういう機関を充実させていっていただきたいと思います。

以上、3点です。

○三壁教育長　ただいま3点、松尾委員からございましたけれども、特に教育研究所、これは教育委員会が城山体育館の附属施設の武道場の2階にあったことや、本館が老朽化する中で、なかなか教育研究所なるものが別のところで、というのは、議会でも中身そのものは理解していたとしても、施設面ではなかなか通らなかった部分があったように思います。

結局は学校教育課の中に設置したということでもあります。当然、今の時代ですから、そういった各機関で独立しながらやっていかないと、いい事業もできていかないのかなという思いはありますけれども、みうら学・海洋教育研究所のように、教育委員会との接点を持ちながら事業をやっていくという部分では、同じフロアにいるとかね、一長一短はありますけれども。

どちらかという、今教育委員会のみならず、本庁の各部署、ここで仕事をやっていることが本当にこれでいいのかという思いは、私は持っています。まして城山計画がここにあって、ここにいくつの部署が入っているか。それならもっと積極的に市民開放をしながら、そのブースをひとつずつ増やす。バリアフリーの問題はあるにしても、それらをフリーにしながら、この旧三崎中学校の施設を本当に有効活用すれば、多くの皆さんも理解してくださると思います。

それから、社会教育講座事業について、松尾委員から大変ありがたいお言葉をいただきました。本当に一生懸命、両センターとも、それから社会教育指導員さんとも社会教育委員の皆さん

んとも一緒になって、年間の行事の計画などを立てていくというのが、まさに社会教育を推進するための内側の努力だと思っています。ありがたいお言葉をいただきました。

○三壁教育長 他の委員さんから何かございますか。

なければお諮りいたします。

議案第 22 号「平成 30 年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価について」、原案のとおりとすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○三壁教育長 ありがとうございました。

ご異議ないようですので、そのように決しました。

○三壁教育長 つづきまして、議案第 23 号「三浦市国際交流推進英語非常勤講師の委嘱について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

○八巻学校教育課長 議案第 23 号 三浦市国際交流推進英語非常勤講師の委嘱についてご説明します。

議案・資料 3 ページ、資料 3 をご覧ください。

三浦市国際交流推進英語非常勤講師の委嘱について、三浦市教育長に対する事務委任等に関する規則第 2 条第 5 号の規定により、次のとおりとすることの承認を求めるものでございます。

三浦市国際交流推進英語非常勤講師として、Courtney Mathew Ann (コートニー マシュー アン) を継続で任用いたします。任用期間は平成 30 年 9 月 2 日より、平成 31 年 9 月 1 日です。勤務時間は週 35 時間で、1 日の勤務時間は午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分です。職務については記載のとおりとなります。

コートニーとアマンダの 2 名体制を継続することで、更に市民有志による外国語活動支援員 3 名の小学校派遣と合わせて、平成 32 年度の小学校英語の教科化に向けて、児童生徒の英語学習の充実を推進していきます。

説明は以上でございます。ご審議のほどお願いいたします。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○三壁教育長 よろしいですか。

なければお諮りいたします。

議案第 23 号「三浦市国際交流推進英語非常勤講師の委嘱について」、原案のとおりとすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○三壁教育長 ありがとうございました。
ご異議ないようですので、そのように決しました。

○三壁教育長 つづきまして、議案第 24 号「教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて」を議題といたします。
事務局より説明をお願いします。

○増井教育総務課長 議案第 24 号 教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて説明いたします。

議案・資料 4 ページ、資料 4 をご覧ください。

本議案は、三浦市教育長に対する事務委任等に関する規則第 3 条第 1 項の規程により、次のとおり臨時に事務を代理いたしましたので、同条第 2 項の規程によりその内容を報告し、承認を求めるものです。

内容は、三浦市教育長に対する事務委任等に関する規則第 2 条第 5 号の規定に基づき行った人事異動です。

詳細は、資料 5 ページをご確認ください。

なお、資料記載の「降任」は、本人より、三浦市職員行政職希望降任制度利用の申し出があり、審査委員会による審議の結果承認され、実施されたものです。

以上で説明を終わります。ご承認をいただきますようお願いいたします。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○三壁教育長 よろしいですか。

なければお諮りいたします。

議案第 24 号「教育長が臨時に代理した事務の承認を求めることについて」、原案のとおりとすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○三壁教育長 ありがとうございました。
ご異議ないようですので、そのように決しました。

○三壁教育長 それでは、次第 7 「その他の事業について」に入りたいと思います。

(1)平成 30 年度三崎中学校プール一般開放の実績について、及び(2)国指定重要無形民俗文化財「三戸のオショロ流し」の実施結果について、以上は文化スポーツ課の事業になりますので一括で説明をお願いします。

○塚本文化スポーツ課長 まず、6 月の定例教育委員会でご説明をさせていただいた、三崎中学校プール一般開放の実績について、口頭でご報告をさせていただきます。

三崎中学校でのプール一般開放ですが、平成 30 年度で 5 年目の実施となりました。

8月1日(水)から8月19日(日)までの開放で、延べ374人の利用がございました。昨
年が279人でしたので、95人の増となりました。

また、7月21日(土)から8月15日(水)まで団体開放をしておりました初声中学校と南
下浦中学校プールでは、いずれも延べ数ですが、初声中学校が5団体538人、南下浦中では6
団体577人の利用がありました。

猛暑が続いた今年の夏ですが、遊泳中の体調不良者や事故などはなく、無事に開放を終了
いたしました。以上でプール開放について報告を終わります。

つづきまして、7月の定例教育委員会でご説明をさせていただいた、国指定重要無形民俗文
化財「三戸のオショロ流し」について、口頭でご報告をさせていただきます。

三戸のオショロ流しは、8月16日(木)、やや風が強く、潮の流れもありましたが、無事予
定通り行われました。当日は、早朝にもかかわらず、保存会など関係者と一般の来客数合わせ
て、150名の方に足をお運びいただきました。

オショロ流しは、三戸地区にて传承されている行事ですので、地元の方々が中心に実施して
おりますが、今後も、教育委員会としては海上保安庁や水産関係への届け出、手続き、船を作
るための竹や麦わらの準備、後片付けなどにに関わりながら、お手伝いを続けて参りたいと考
えております。

以上で報告を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○三壁教育長 よろしいですか。

続きまして、(3)平成30年度青少年教育夏期事業実施報告について、事務局より説明をお願い
します。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長 平成30年度青少年教育夏期事業実施報告につ
いてご説明します。

議案・資料7ページ、資料5をご覧ください。

今回報告する青少年教育課の夏期事業は4件です。

まず、青少年姉妹都市国際交流受入れ事業です。

本事業は平成30年7月11日(水)から16日(月)の6日間、ウォーナンブール市からの訪
問団を市内民泊受入家庭で受入れ、交流を行ったものです。ウォーナンブール市訪問団は生徒
5名、引率者2名の計7名で、期間中、学校生活体験や民泊受入家庭でのホームステイ体験等
により、本市の青少年や地域との交流を深めました。

また、7月13日(金)に、うらりにて青少年親善パーティを開催しました際には、教育委員
の皆さんに出席いただきましたことを、この場を借りてお礼申し上げます。

次に須坂市との姉妹都市交流受入事業です。

本事業は平成30年7月26日(木)から28日(土)、須坂市からの訪問団を三浦YMCA グロ
ーバル・エコ・ヴィレッジ及び市内民泊受入家庭で受入れ、交流を行ったものです。須坂市訪問

団は児童9名、引率者5名の計14名、三浦市からは児童生徒7名、引率者11名で対応しました。

事業の内容は三浦YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジでの合同宿泊では交歓会、夜の館内オリエンテーリング、翌日は和田長浜海岸での磯遊び等を行い、民泊では市内6家庭に御協力いただき、須坂市の児童生徒が三浦市内で民泊し、交流を深めました。

台風12号の接近により、プログラムの完全実施が危ぶまれましたが、無事に全ての予定を消化し、須坂市に戻りました。

次に須坂市との姉妹都市交流派遣事業の林間学校です。

本事業は平成30年8月3日（金）から5日（日）に須坂市を訪問し、1泊目は長野県須坂市内にある時空の杜で、2泊目は須坂市内での民泊により三浦・須坂両市の青少年の交流を行ったものです。三浦市の参加者は児童生徒10名、引率者7名の計17名、対して須坂市の参加者は児童生徒9名、引率者14名の計23名に対応いただきました。

事業の内容は、時空の杜での合同宿泊では歓迎会、レクゲーム等を行ったほか、ハイキングやそば打ち体験を行い、民泊では須坂市内の8家庭に受け入れていただき、それぞれ交流を深めました。

最後に三浦市子どもの船事業についてです。

本事業は平成30年8月7日（火）に、公募した市内小学5年生から中学生までの児童生徒12名が神奈川県立海洋科学高校の新しい実習船「湘南丸」に乗船して、船内にてマグロの解体見学及び船上研修として、海洋高校の教員による船内研修や海の学習、海洋観測実習を行いました。

残念ながら台風13号の接近により、予定されていた相模湾の就航から、湾内周遊に変更しての実施となりました。

なお、市長報告会が終了しておりませんので9月の定例会で資料と共に正式にご報告いたしますが、平成30年度青少年姉妹都市国際交流派遣事業の実施状況について報告します。

本事業は平成30年8月1日（水）から16日（木）の16日間、派遣生8名、引率2名の計10名を国際姉妹都市であるオーストラリア・ウォーナンブール市に派遣し、無事に帰国しております。

以上で、青少年教育課の所管する夏期事業の実施報告の説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○三壁教育長 姉妹都市国際交流派遣事業の派遣生については、9月の定例会にて報告がされるということでしょうか。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長 そのとおりでございます。

○三壁教育長 分かりました。

○三壁教育長 他によろしいですか。

続きまして、(4)みうらっ子ライブラリー「みなみのおはなし会」の開催結果について、説明をお願いします。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長　みうらっ子ライブラリー「みなみのおはなし会」の開催結果についてご報告します。

議案・資料9ページ、資料6をご覧ください。

この催しは、「みうらっ子ライブラリー」の一環として、幼児から小学生を対象に、8月11日（土・祝日）午前10時から11時まで南下浦市民センター1階の和室にて開催し、幼児や小学生が19名、保護者14名の計33名の参加をいただきました。

内容につきましては、海に関することを、絵本の読み聞かせや絵描き歌、人形劇などで行い、いろんな海の世界を存分に味わっていただきました。

なお、参加された子ども達のアンケート結果や保護者さんからの主な感想につきましては、中段に記載のとおりでございます。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長　説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○玉井委員　アンケートの結果で、「楽しかった」が100%ということで、100%ということは素晴らしく、こういうアンケート結果を見るのは初めてだなと思いました。図書館のスタッフの方だと思いますが、本当に面白おかしく、子どもたちに読んであげていましたが、そういうトレーニングみたいなものはされているのでしょうか。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長　楽しかったという感想につきましては、まさにその通りだと思っています。

私は当日、その中には入らず、廊下で途中途中覗いたり、聞き耳を立てたりしてしまして、終わった後は本当に皆さんニコニコと帰っていかれましたので、本当に楽しかったんだろうなと思っております。

取り組みにつきましては、今回は南下浦分館の事業でございましたので、南下浦分館の臨時職員でもあります図書館スタッフを中心に、事前に予行演習といたしますか、しっかり準備した成果が表れたものだと認識しています。

○玉井委員　ありがとうございます。

○三壁教育長　他にございますか。

続きまして、(5)三浦市社会教育講座「やさしい俳句入門」及び(6)三浦市社会教育講座「歴史講座」～三浦半島と近代～の開催について、以上は初声市民センターの事業になりますので一括で説明をお願いします。

○見上初声市民センター館長　三浦市社会教育講座「やさしい俳句入門」の開催についてご説明します。

議案・資料 10 ページ、資料 7 をご覧ください。

最近ではテレビでも放映され、人気が出て来ている俳句の講座を今回初めて開催します。

開催日時は、9月29日（土）、10時から12時で、初声市民センターで行います。

講師は、週1回初声市民センターで活動している「とうがらし俳句会」の講師で、俳人協会会員の秦孝浩さんです。

定員は10名で、受講料は500円です。

次に議案・資料 11 ページ、資料 8 の「歴史講座」について説明いたします。

この講座では、1853年のペリー来航後に三浦半島に押し寄せた近代化の波について学びます。

開催日時は、10月3日（水）、19時から21時で、初声市民センターで行います。

講師は、郷土史家で横須賀市開国史研究会会長であります、山本詔一さんです。

定員は30名で、受講料は400円です。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○三壁教育長 よろしいですか。

続きまして、(7)三浦市社会教育講座「秋の体操講座」肩こり・腰痛すっきり体操の開催について、説明をお願いします。

○松井南下浦市民センター館長 三浦市社会教育講座「秋の体操講座」肩こり・腰痛すっきり体操の開催についてご説明します。

当日配布の資料 9 をご覧ください。

特に中高年になりますと、腰痛、肩こりなどに加え、五十肩、坐骨神経痛、手足のしびれ等の症状が現れ、悩みの声が聞こえることから、肩こり・腰痛すっきり体操講座を10月2日、3日の午前10時から11時30分まで開催します。

講師は背骨コンディショニング協会パーソナルトレーナーである須藤孝先生で、とても人気のある講座です。

定員は30名、受講料は無料です。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○三壁教育長 講師の須藤さんは三浦市在住ですか。

○松井南下浦市民センター館長 分かりませんが、調べて後でお伝えします。

○三壁教育長 分かりました。整体師さんなんですね。

○三壁教育長 他にございませんか。

それでは、次第8「その他」に入りたいと思います。

教育委員の皆さんから何かございますか。

○下里職務代理 今年8月13日から15日まで、学校閉校日として休みを取られたと思いますが、市民等の反応がありましたらお聞かせください。

○八巻学校教育課長 今年から初めて13、14、15日を学校閉校日として、年休等の取得促進日として行わせていただきました。事前には、6月に教育委員会から保護者あてに通知を行い、それから夏休み前に、学校から学校だより等で通知してもらった結果、3日間で問い合わせがあったのは、13日に2件だけでした。

ひとつは児童相談所から、子どもの様子をつかみたいということで、学校長を通じて担任に連絡を取ってもらいました。もう1件は新聞社からで、新聞記事にしてよいかということで、それも学校長に確認を取りました。

保護者やその他の方からは特に連絡は入らず、16日に各学校に連絡したところ、特に問題はなかったということで終了しております。

○下里職務代理 ありがとうございます。

○三壁教育長 今、下里職務代理からご質問をいただきました。他の委員さんから何かございますか。

○玉井委員 自転車マナーアップ全国大会、名向小学校の応援に行ってまいりましたので、ご報告したいと思います。

台風の前でしたけれども、バスで、交通安全協会、交通安全母の会、学校関係、市民協働課と、応援だけで総勢40名以上で行きました。結果はいまひとつだったんですけども、三浦のマンパワーのようなものを感じました。Tシャツもオレンジ色で、どこに行っても分かる、一番目立っていた色だと思います。三浦のマンパワーを見せられたというのは、自慢できることだったと思います。

名向小学校の子どもたちもすごく頑張っていて、最後は私たち、各団体にお手紙をくれて、今まで応援ありがとうございましたということで、私たちも、全国大会まで連れてきてくれてありがとうございましたということで、大変良い思いをさせていただきました。

以上です。

○三壁教育長 ありがとうございます。廣瀬委員はよろしいですか。

○廣瀬委員 大丈夫です。

○三壁教育長 では、事務局から何かありますか。

○増井教育総務課長 前回の定例会の時に、下里職務代理からエアコンについて国の動向など

ご質問をいただきまして、その時はまだ動きがないということで回答させていただきました。

その後、定例会が終わった日に、国から調査の内容が示されまして、内容についてはエアコン設置について、市が予算化する意思があるか無いか、意思がある場合はその金額を問うものでした。

その段階では、三浦市として動きはありませんでしたが、その後理事者からの指示が部長にございまして、設置の準備を始めるようにとの話がありました。まだ詳細は分かりませんが、早ければ平成30年度中に補正予算化できる可能性がありますので、それを受けて、まだ設計等は済んでおりませんが、県を通じて国に打診をしまして、国へは、費用を概算で計算し、報告をいたしました。

今のところ、一部の学校ということで、これは今後どうなるか分かりませんが、一部の学校に先行して取り付けることを想定しての事業化の調整に入ったという報告をさせていただきたいと思います。

○三壁教育長 一応、市長から話があった時に、費用がかかりすぎるため、11校一度にはできないわけです。教育委員会がお墨付きをもらって計画を立てるのであれば何校を、何年にわたってやるかという計画をきちんと立てておかないと、数校設置したらその先4、5年はだめということであれば、これは不平等さを感じます。そうかといって11校をすぐに全部はできませんから、例えば2校、3校ずつ、3か年でやって、11校を何年までには全部配置するか、こういうことを教育委員会としてきちっと計画を立てないといけません。

市長はすごく積極的なわけです。今、一応県にも報告しておりまして、今後県がどのようなスタンスで来るか、そういう所までいったというのは、すごい前進です。

ただ、それに伴う設計ができる職員が教育委員会にいないんです。ですから大昔のように管理課があって営繕班がいて、学校施設、公共施設に関しては、社会施設も含めて全部教育委員会でやっていくという体制が取れていないので、それも含めて考えてくださいという話は、私の方からしています。

○廣瀬委員 設置するのは大変良いことだと思いますが、設置した後について、保育園もすごくエアコンをつけていて、毎日休みがないので、この暑い夏を、子どもをどう過ごさせるかということで、後から電気代が恐ろしいんです。

あと、何年間かエアコンをつけていると、室外機が結構故障します。いつも言われるのは塩害だと言われるんです。三浦市は他の地域よりも塩害が多かったりして、費用がすごくかかるんですね。

エアコン設置の後も、それを維持していくための費用や電気代等の予算をものすごく計画しないと、かなりきつい計画なんじゃないかなという気はします。

○三壁教育長 やっぱりコストはかかるに決まっていますから、そういうことを承知しながらやっていかななくてははいけません。

○増井教育総務課長 エアコンには耐塩仕様というものがございまして、そういったものにするつもりですけども、耐塩とはいっても限りがありまして、10年くらいするとかなり寿命を

迎えると思います。

○三壁教育長 エアコンもそうですし、防犯カメラもこれからということになります。課題はありますけれども、市長がそういう思いでいるということは、我々もやりやすいですけれども、やはり人員配置なども含めて考えていかなくてはいけないのかなという思いがあります。

○三壁教育長 他にございますか。

ないようでしたら、以上で「その他」を終了いたします。

これもちまして、平成30年第8回三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

◇ 午後2時37分 閉会 ◇
